

地区名	昭島市
研究主題	「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善 ～思考の連続性を生かした授業の在り方～
<p>【研究主題設定の理由】</p> <p>新学習指導要領で示された主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の指針が示された。その中で、「単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、児童の主体的・対話的で深い学びの実現を図るようにすること。その際、理科の学習過程の特質を踏まえ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどの、問題を科学的に解決しようとする学習活動の充実を図ること。」が大切であると記されている。</p> <p>今年度は、さらに児童が主体的・対話的に学習に取り組むために副題として、思考の連続性を生かした授業の在り方を設定した。思考が連続するような1時間1時間の授業の流れを考えたり、単元の指導計画を考えたりすれば、児童は既習事項や生活経験を結び付けて主体的に学習に取り組めるだろうと考え、研究をすすめた。</p> <p>【研究の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染予防のため、研究授業を録画した内容について研究協議をする研修に取り組んだ。中学年分科会と高学年分科会に分けて年に2回、研究協議を実施した。 ・昭島市の小学校内で、授業で実践できるような植物や動物の観察の在り方について研修に取り組んだ。 ・ヨウ素液を使用した授業の工夫について研修に取り組んだ。 <p>【研究の経過と内容】</p> <p>5月 11日(水) 研究主題・副題の話合い年間計画の作成 分科会の決定</p> <p>6月 22日(水) 植物観察に関する指導の在り方</p> <p>7月 6日(水) 授業模擬実践(ヨウ素液を使用した授業の工夫)</p> <p>9月 14日(水) 分科会ごとに研究授業へ向けた話し合い・教材研究</p> <p>10月 5日(水) 実施見学「昭島市立拝島第三小学校内による植物観察の指導の在り方」</p> <p>11月 2日(水) 分科会ごとに研究授業へ向けた話し合い・教材研究</p> <p>12月 7日(水) 研究授業・研究協議(第五学年 単元名「物のとけ方」)</p> <p>1月 18日(水) 研究授業・研究協議(第三学年 単元名「物の重さをくらべよう」)</p> <p>2月 8日(水) 今年度の振り返り 次年度の研究主題の検討</p>	